



市民ネットワーク3月市議会速報

連絡先 会派代表 伊藤とし子 佐倉市王子台3-5-13 TEL 462-0618 FAX 489-0797
E-mail news@sakura-siminnet.com ホームページ http://www.sakura-siminnet.com

2014年
3月31日発行

2014年3月議会(2月24日～3月25日)

ACミランのサッカースクールが佐倉にやってくるけれど

昨年11月、蕨市長がミラノにいることが市長のブログで分かり、多くの市民がびっくり。当時は台風26号の爪あとも生々しい時期で、「こんな時にのんきにイタリア旅行か」と市民からは驚く声が…

3月議会で厳しく質問しました。



岩名球技場は誰のもの？

市長の答弁は、「ミラノ行きは、イタリアの名門サッカーチームACミランからの要請であり、佐倉市に2014年4月にオープンする岩名球技場を、ACミランの日本代理店が運営するサッカースクールの練習場として使わせることを約束した」

えっ、市民に知らせないで決めたの?!

岩名球技場は、岩名運動公園の一角に、**6億2500万円**かけて作られた市民のための球技場。夜間照明や人工芝を完備し、市内のサッカーファンからは、「市内で夜間に練習できるところが少ないので、早く完成してほしい」と待ち望まれていた球技場です。

料金は平等、予約は不平等

一般市民・団体は球技場を利用する場合、2カ月前に電話予約しなければなりません。ところがACミラン・サッカースクールは、月曜～木曜の午後4時半～8時半の通年使用が認められています。夏休みや冬休みは除くとのことですが、平日学校や仕事が終わったあと、サッカー練習をしたい市民は大勢います。既存のサッカースクールも、自前の練習場確保に四苦八苦しています。

それなのに、球技場の使用料金は、ACミランのサッカースクールも一般料金と同じとのこと。あまりにも不平等です。



ACミラン・サッカースクールはあくまでも民間の営利団体です。市営の施設を優先使用させることは大きな問題です。



地方自治法でも、「公の施設を長期かつ独占的に利用させる場合は、議会の3分の2以上の同意を得なければならない」とされています。市の都市公園条例も変える必要があります。

ACミランのサッカースクールが佐倉にできることに異論はありませんが、市民に何の説明もなく、必要な法律や条例の改正もせず、市長の思惑だけで進めてしまうのはいかなるものでしょうか。

2014年度当初予算

一般会計 **473億4,400万円** (前年比+11.8% 過去最大規模)
【収入】個人市民税は横ばい。今後も税収見込みは相当厳しい!
【支出】小中学校や本庁舎の耐震化、志津公民館整備などの普通建設事業費が増額。(前年比+33.8億円)

やっぱりおかしい! 副市長ふたり制

2011年12月、市長は突如「これからの佐倉市には副市長が二人必要」と主張し、副市長定数条例を改正。定数を1から2に変えました。そして、前副市長を実質的に辞めさせた後、国から現副市長を招へい。

その後、ずっと副市長は1人なのに、12年、13年と、当初予算に2人分の給与を計上し、年度末には1人分を減額補正することを繰り返してきました。

ところが2014年度の当初予算では、初めから1人分しか計上されていません。

市当局からは何の説明もなく、不必要な条例改正をして人事を混乱させた市長の責任が問われる事態です。

学校の用務員さんは使い捨て?

子どもたちにとって身近な存在の学校用務員さん。以前は市の直接雇用でしたが、今は市内全ての学校で、派遣会社から派遣されています。労働条件は劣悪です。

月給は12万円。諸手当・昇給・交通費なし。時給は最低賃金ギリギリの783円。

学歴・資格・年齢・経験・スキルは一切不問。2013年度は34人中6人が途中で辞めています。1週間で辞めた人も…。

市の委託料は毎年削られ、人件費は益々下がります。教育現場に、「ワーキングプア」「雇用破壊」を持ち込んでいいのでしょうか。直接雇用に戻すよう、強く求めていきます。



3月11日、市内で濁り水発生!

上座浄水場で計器を交換する際、水道管の接続部が破損し、漏水したことが原因です。今後二度と起きないように、浄水場の総点検を強く要望しました。

水を流して捨てた方は、「捨て水をした時間」と「蛇口数」を、市水道部相談窓口043-485-1191にご連絡ください。

長嶋さんの名に恥じないとは?



長嶋茂雄記念岩名球場と名前を変えた岩名の野球場。

「長嶋さんの名前に恥じない野球場を!」という声に押されて、スタンド、照明、バックネットなどを改修します。

しかし、設計委託料だけで**6613万円!** 本体工事には億単位の費用がかかると思われます。金にあかして立派なハコモノを造ることより、誰もが野球を楽しめる環境づくりをめざすべきではないでしょうか。

子宮けいがんワクチンに3826万円

昨年6月、副作用の深刻さから、厚労省はワクチンの接種勧奨を凍結。佐倉市の新年度予算は半減しました。しかし、国が勧奨を再開すれば元の予算に戻すとのこと。副作用に対し、なんの危機感もありません。

ワクチン接種そのものを見合わせている野田市を見習ってほしいものです。

認知症カフェはいかが?

認知症の人や介護している家族が、気軽に集まっておしゃべりできる「認知症カフェ」が各地で増えています。「佐倉市でも公共施設などを利用して始めては?」と議会で提案。即答はありませんでしたが、今後も声をあげていきます。

3月市議会の採択結果

(市民ネットワークでは当初予算に反対しました)

議案 / 意見書	結果	市民ネット	さくら会	公明党	みんなの党	新社会党	共産党	市民オンブズマン	民主党	
平成26年一般会計予算	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○
「特定秘密保護法」の廃止を求める意見書	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×
集団的自衛権を容認する解釈改憲を行わないことを求める意見書	×	○	×	×	×	○	○	○	×	×
★エネルギー基本計画の白紙を求め、真に持続可能なエネルギー基本計画を策定することを求める意見書	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×
★印は、市民ネットワーク提出 さくら・市民ネットワーク通信 5月7日発行予定		●伊藤五十嵐 大野	●中村, 望月, 桐生 押尾, 清宮, 櫻井 山口, 石渡, 松原 為田, 橋岡, 井原 川名部	●森野 岡村 小須田 柏木 久野	●村田 岩井	富塚	萩原	上ノ山	高木	松原